

「かっこいいね！社会福祉法人」

スイッチON！！ちとせ小町でプロレス慣行してまいりました！一年半で3箇所巡業wしてまいりました。どんどん地域を巻き込んだイベントを千歳会の「らしさ」で伝統行事にしたいです。もちろん私も体を張ってまいります！そして、イベントを通じて今回のうれしかったことは、こまちの雰囲気がとても良くなったこと！イベント三回目のブラッシュアップも素晴らしかったですが、職員みんなの表情がとてもよかったです！！本当に気持ちの良い時間をありがとうございます！！誇らしい！

さて、今月は宮崎県都城市の「社会福祉法人スマイリングパーク」様、大分県別府市の「社会福祉法人太陽の家」様を訪問してきました。

スマイリングパーク様は、僕のやりたいことを実現している法人です。特色は最先端のテクノロジーや介護機器を導入し、定期的に職員による改善と提案をおこない、常に最新の生産性向上と介護サービスを進化させてます。

また、見学を有料にし各職員が説明をしていただきながら自法人の考え方取り組み方をしっかり根付かせている。ここに感銘をうけました。そして、地域ナンバーワン、オンリーワンを目指した経営をしています。

わかりやすく説明すると、都城の街で、77箇所のサービス展開、毎日130台の派手なラッピングをした送迎車。これだけの看板を地域で見ない日はない状態を作れば、まさに地域を代表する企業です。

有名企業とのコラボレーションや行政から依頼される事業展開まで、地域の信頼を勝ち取った成果を見て参りました。

太陽の家様では、法人の歴史が長くそこにドラマがたくさんあることに感動と責任をいただきました！

その歴史は1965年から！社会福祉法人での運営には、理事長の強い信念が必要であり、それを実践しやり続ける魂の理念に触れてきました。

1964年の東京オリンピックの裏側で、日本のパラリンピック発祥の大会が開催されていたのです。その信念の主催であり原動力が理事長になる方でした。

当時の理事長は、外国の選手は大会が終わると、仕事にもどりビジネスマンになる。しかし、日本の選手は大会が終わると患者になり病院に戻ると。。。

この状況を変えるべく、障がい者を雇用する企業を探します。その企業は、オムロン、ソニー、ホンダ、三菱。。。。名だたる企業です。今もコラボレーションは続いています！

地域に根ざし、社会に貢献し、人を活かす。

本当に社会福祉法人は、可能性を秘めていると感じました。世の中を情熱で動かせる法人格だと実感しました。ますます、理念の重要性に触れ人類の貢献に、わたしたちのサービスの素晴らしさと明日の先をつくる創意工夫で、喜びをうむ法人になっていこうと決意しました！

